

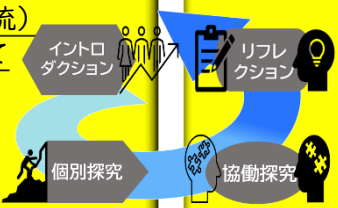
令和7年度 西陵中学校「学ぶ力」育成プログラム

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

学校番号：37006

実 態	「学ぶ力」	
	これまでの 成果	課 題
	◇意欲喚起のための ICT 等の有効活用、学習成果が実感できる（わかる・できる・たのしい）授業計画・評価方法の改善を重ねて、学校評価アンケートの「学習への意欲」「興味関心」に関わる項目の肯定的な回答は9割以上と高い。また、仲間と協働して課題を解決しようとする意欲が高い。	◇授業への意欲・関心は高いものの、「どのように勉強するのがよいかかわっている」と回答した生徒が7割に達していない。 ◇「自分の意見を発言したり表現したりしている」と回答した生徒の割合が約6割となっている。
	「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く相互承認の態度〉の現状と課題	
	◇「学びの連続性を意識したカリキュラムの工夫・共有」	

「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力

取 組	AAR サイクルの視点で捉え直した 課題探究的な学習の推進	さっぽろっ子宣言「プラスのまほう」に基づく 自治的な活動の充実
	◇各教科 AAR を意識したワークシート等を活用し、授業の中で明確な見通し【イントロダクション】をもって、行動（交流）【個別探究】＋【協働探究】を繰り返し、本時を振り返って【リフレクション】次時へ活かしていく流れを定着させる。 ◇指導に活かす評価を充実させ、単元の途中で生徒のつまずきに気づいて支援する。 ◇各教科にとどまらず、特別活動、行事や委員会活動等でも AAR サイクルの視点を生かしていく。 	◇学校評価アンケート等を活用し、子どもの声を自分たちの生活に反映させる取組の充実を図る。 ◇自分たちの生活を振り返る場の設定 ⇒全学年共通フォーサイト手帳を活用することで、自己の生活について改善修正していくスキルを磨く。 ◇生徒会主導の校区内清掃 ⇒有志を募り、校区内清掃活動を行う。

〈本プログラムの実行に向けて〉

